

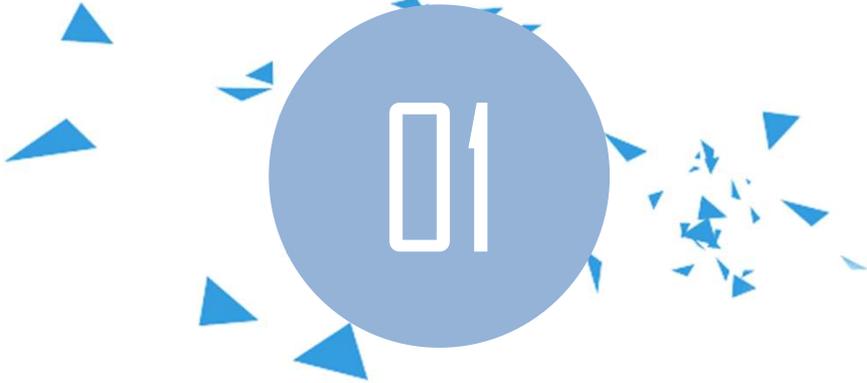
会社紹介

株式会社カイマデータ



目次

- 1. カイマグループ概要 P3
- 2. プロジェクト管理手法 P10
- 3. カイマデータベトナム紹介 P19

A decorative graphic consisting of a central light blue circle containing the white number "01". Surrounding the circle are several smaller blue triangles of varying sizes, some pointing towards the circle and others away from it, creating a dynamic, sunburst-like effect.

01

カイマグループ概要

商号：株式会社カイマデータ Kaimadata Inc.

本店：東京都港区港南一丁目9番36 アリア品川13F

TEL：03-6809-3450 FAX：03-6809-3357 <http://www.kaimadata.co.jp/>

設立：2016年12月8日

目的：1. 経営コンサルティング事業
2. コンピュータソフトウェアの開発、販売及び輸出入業務

資本金：1億円

役員：代表取締役社長 笹部 高之

代表取締役 李 琛

取締役 煙山 琢章

執行役員 久保 亘、大迫 祥基

従業員：62名（グループ約350名）

取引銀行：三菱UFJ銀行、三井住友銀行

沿革：2016年12月 前身である株式会社Virtue設立

2019年 9月 商号、本店、資本金、役員を上記内容に登記変更

カイマ成都とカイマ樂山の株式を取得し、関連会社化

2019年11月 3社目のオフショア開発会社であるカイマ上海設立

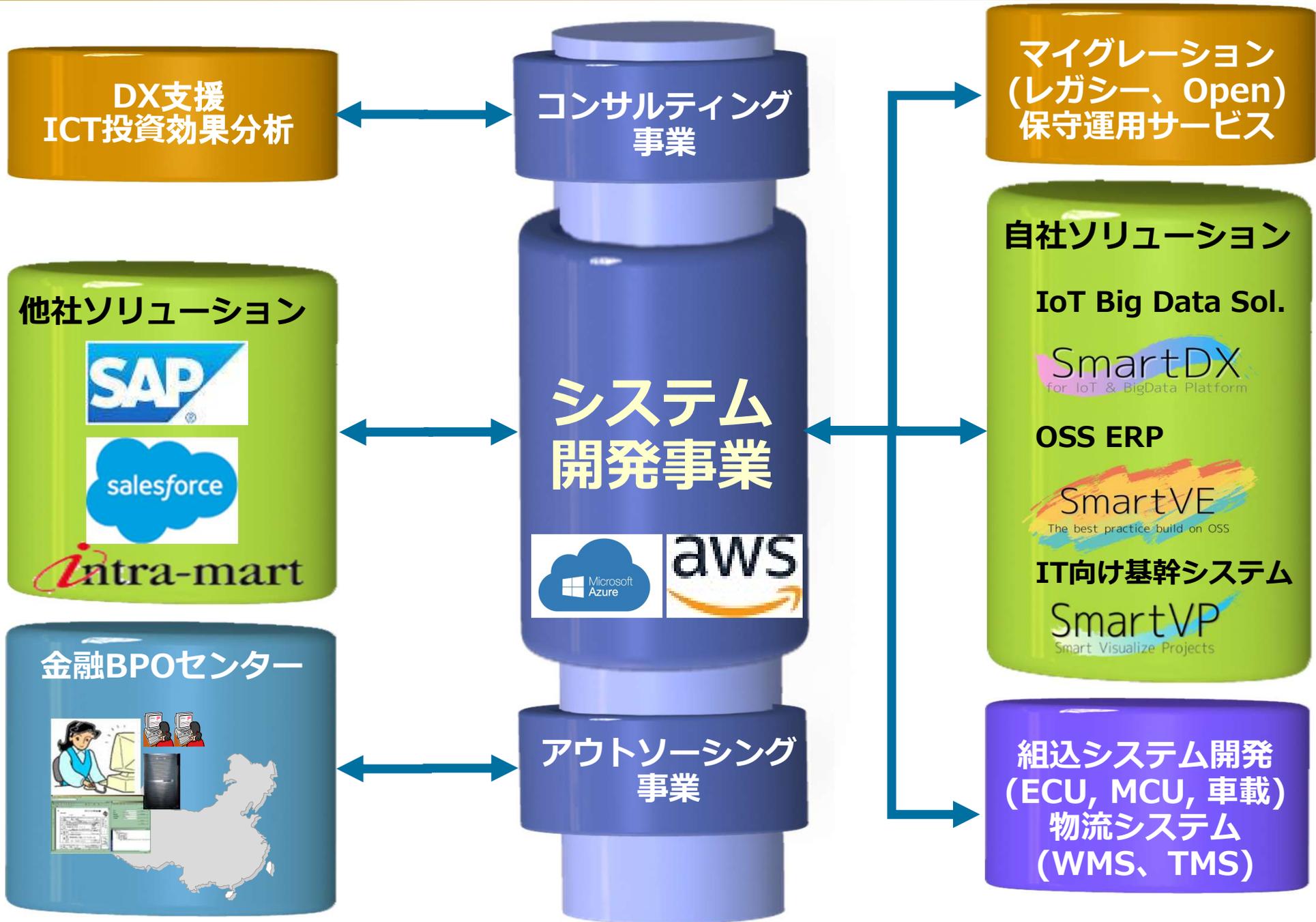
2020年 3月 資本金を1億円に増資

2020年 4月 4社目のオフショア開発会社であるカイマ昆明の株式を取得

2020年 7月 カイマ成都とカイマ樂山を完全子会社化

2020年10月 中部支社（名古屋）を設置

2024年 7月 ハノイにベトナム子会社を設立



【日本】

- ・コンサルティング
- ・ソフトウェア受託開発
- ・人材支援

株式会社
カイマデータ
35名

カイマデータ
中部支店
27名



【オフショア拠点】

- ・オフショア開発
- ・日本オンサイト支援

カイマ成都
140名

カイマ上海
110名

カイマ昆明
40名

カイマ
ベトナム

2024年7月設立

- 日本法人の株式会社カイマデータを窓口として、上海、成都、昆明及びベトナム（ハノイ）を開発拠点とする、オフショア開発企業グループです。
- 中国3拠点およびベトナムは全て日本語で対応可能（ドキュメント、会議、メール、etc.）で、レベルの高い日本品質をご提供しております。
- PMO（Project Management Office）を設置しており、第三者的立場からの監査を週次に実施し、品質管理とセキュリティ強化に注力し、お客様の成功に貢献してまいります。



社名：成都楷碼科技股份有限公司（KAIMA成都）
住所：四川省成都市商会大廈A座25階
設立：2008年9月18日
資本金：500万元 社員数：140名



社名：上海遠碼信息技術有限公司（KAIMA上海）
住所：上海市靜安区滬太路1111号大融城）7号棟9階
設立：2019年11月7日
資本金：500万元 社員数：110名



社名：昆明楷碼信息技術有限公司
住所：雲南省昆明市呈貢区興園路呈貢情報産業園A座11階
設立：2017年9月18日
資本金：200万元 社員数：40名

社名：KAIMADATA VIETNAM COMPANY LIMITED
住所：23rd floor, Viwaseen Tower To Huu Street,
Nam Tu Liem District, Hanoi, 12011, Vietnam
設立：2024年7月
資本金：40億VND 社員数：30名予定（2024年末）

従来のオフショア開発	カイマグループでは
日中越間の利害関係	グループ会社間決済規定により、 お客様満足第一を最優先 という意識を共有しています。
日本語能力 (コミュニケーション・ギャップ)	日中越の全社員が日本語を使いこなし 、お客様へオフショア開発の不便さを意識させません。
曖昧さに対する理解力不足 (日本特有の文化)	日中越のリーダー以上は日本での業務経験が有り、 日本文化や日本IT業界を理解 しています。 品質管理基準にQA率を採用して、曖昧な部分を低減しております。
生産効率が低い (翻訳要員等の重複要員)	翻訳は一切不要 であり、BSEのみのアサインは不要です。 BSEはSEを兼務します。
要求した要員配置が出来ない (スキルのミスマッチ)	上流から参画する事で真の要求を理解できる為、お客様要望にマッチした要員計画が可能です。
離職率が高く、ノウハウの継承が困難	同業他社の平均離職率は25%ですが、カイマグループでは年10%以内に抑えられています。
品質レベルと意識の不一致	ISO9001に則った品質標準値 (QA数、テストケース数、レビュー数、バグ数など) を定めています。 PMO室による毎週品質管理・監査 を実施しています。

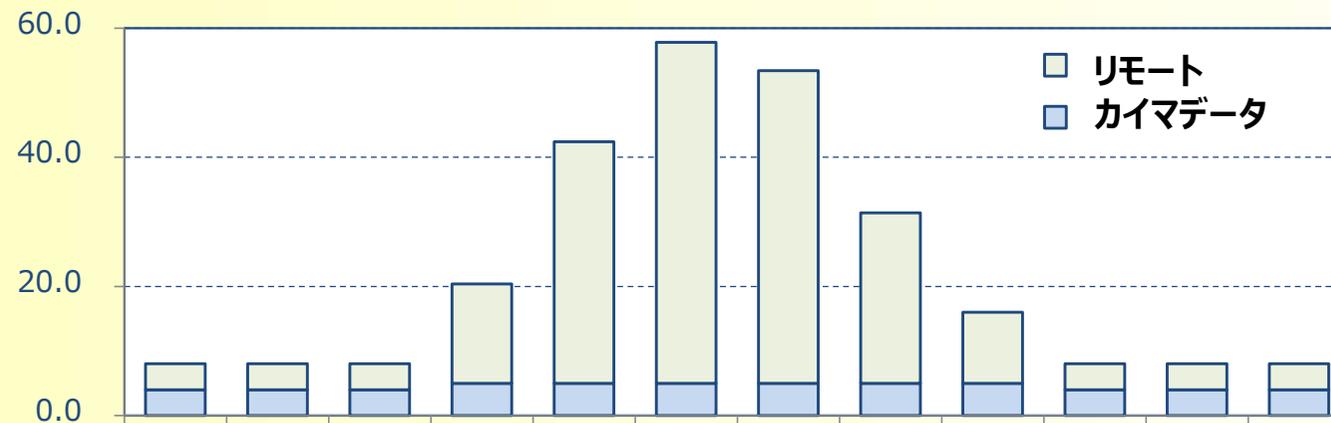
柔軟なプロジェクト推進体制

カイマグループのスタイルは従来のオフショア開発とは異なります。

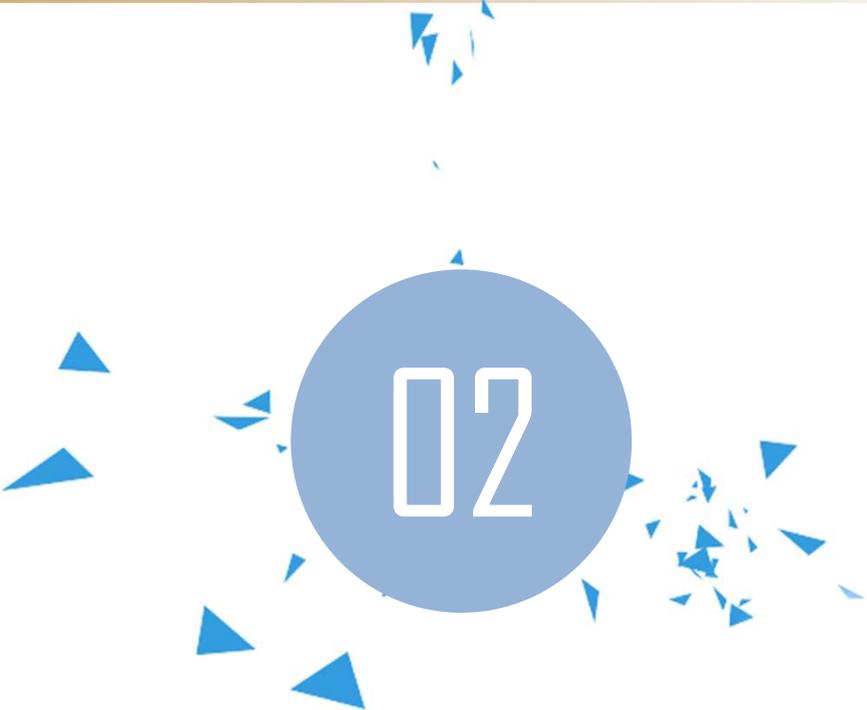
~~「オフショア開発」~~ ➔ 「リモート開発」

全て日本語！ 会話、メール、ドキュメント
日本方式！ プロジェクト管理・品質基準
必要時はオンサイト！

プロジェクト工数・ご契約形態の例

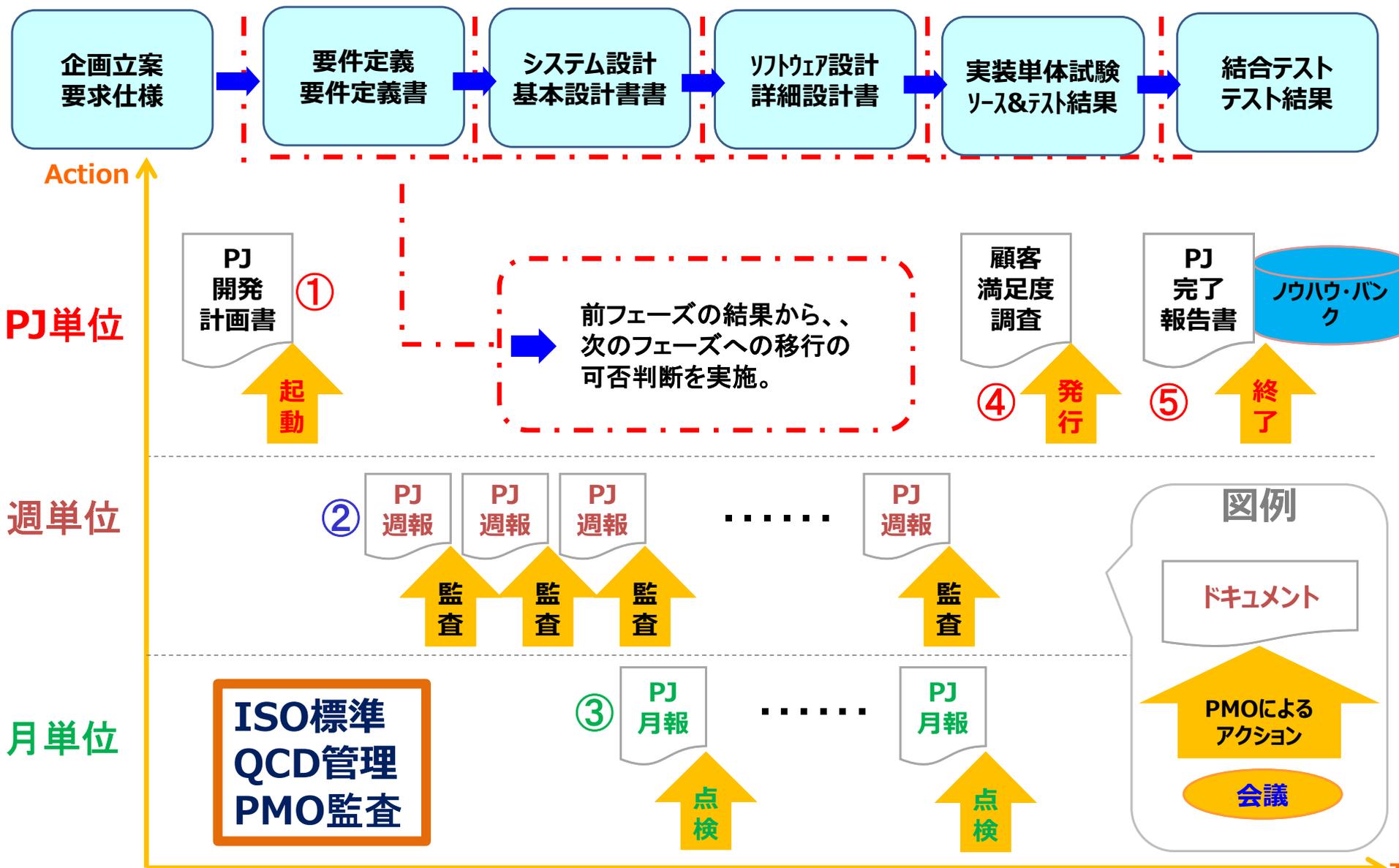


担当部門	フェーズ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	備考
リモート	瑕疵保証														検収後の1年間
	IT							10.0	10.0	10.0				30.0	製造の50%
	UT						14.0	14.0	14.0					42.0	製造の70%
	製造					20.0	20.0	20.0						60.0	
	詳細設計				14.0	14.0	14.0							42.0	製造の70%
	PM/PL				1.4	3.4	4.8	4.4	2.4	1.0				17.4	原工数の10%
カイマデータ	基本設計/ST	4.0	4.0	4.0							4.0	4.0	4.0	24.0	
	基本設計/ST	4.0	4.0	4.0							4.0	4.0	4.0	24.0	
	SE/BSE				4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0				24.0	
	PM				1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			6.0		
合計		8.0	8.0	8.0	20.4	42.4	57.8	53.4	31.4	16.0	8.0	8.0	8.0	269.4	

A decorative graphic consisting of a central light blue circle containing the number "02" in white. Surrounding the circle are several smaller blue triangles of varying sizes, some pointing towards the center and others pointing away, creating a dynamic, starburst-like effect.

02

プロジェクト管理手法



専任PMOが監査した進捗管理、課題管理、品質管理等の結果を毎週レポートにまとめ、進捗定例会議内でご報告しています。

- ・「スコープ」「コスト」「品質」「タイム」「コミュニケーション」「リソース」それぞれの観点で、緑黄赤のシグナルで分かりやすく報告
- ・その他、進捗状況、品質状況、課題状況、QA状況、依頼事項、PMO指摘事項等を報告

⇒まとめた監査レポートは、お客様も含めPJステークホルダー全員と共有し、状況を把握します。

The screenshot displays a detailed audit report for the 'SCプロジェクト' (SC Project). The report is organized into several key sections:

- Header Information:** Includes the project name 'SCプロジェクト', the auditor '沈志紅', and the date '10/25'.
- Quality Status (品質状況):** A table showing the project's progress through various steps (STEP1, STEP2, STEP3) with specific dates and completion rates.
- Project Overview (プロジェクト全体実況):** A summary table with a color-coded status (Yellow) and a detailed description of the project's current state, including notes on quality and progress.
- Scope (スコープ):** A table indicating the status of the project's scope (Red).
- Cost (コスト):** A table showing the cost status (Yellow) with details on budget and completion.
- Quality Assurance (QA) Summary:** A table providing a high-level overview of QA performance across different project phases.
- Detailed QA Data (3. 2 STEP1統合, 3. STEP2, 4. STEP3):** Multiple tables showing granular QA metrics such as defect rates (QA率), review rates (レビュー指率), and pass rates (合格指率) for various project components like design, manufacturing, and testing.

工程	対象	品質指標	品質レベル					
			①下々限	②下限	③目標	④上限	⑤上々限	
詳細設計	全体	詳細設計仕様書	QA率(件/1P)	—	0.1	0.3	0.4	—
		内部レビュー結果	レビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		内部レビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/1P)	—	0.3	0.4	0.5	—
		外部レビュー結果	レビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		外部レビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/1P)	—	0.15	0.2	0.25	—
製造	画面	ソース	コメント率(%)	—	20%	—	—	—
		ソースレビュー結果	ソースレビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		ソースレビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/KS)	—	5	—	10	—
	帳票・バッチ	ソース	コメント率(%)	—	20%	—	—	—
		ソースレビュー結果	ソースレビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		ソースレビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/KS)	—	5	—	10	—
単体テスト	画面	単体テスト仕様書	テスト項目設定率(項目数/KS)	—	100	—	160	—
		単体レビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/100件)	—	3	—	6	—
		単体レビュー結果	テストレビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		単体テスト結果	BUG検出率(件/KS)	—	3	—	6	—
	帳票・バッチ	単体テスト仕様書	テスト項目設定率(項目数/KS)	—	100	—	160	—
		単体レビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/100件)	—	3	—	6	—
		単体レビュー結果	テストレビュー率(%)	—	—	100%	—	—
		単体テスト結果	BUG検出率(件/KS)	—	3	—	6	—
内部結合テスト	結合テスト仕様書	テスト項目設定率(項目数/KS)	—	20	—	—	—	
	結合レビュー結果	レビュー指摘率(指摘数/100件)	—	3	—	6	—	
	結合レビュー結果	テストレビュー率(%)	—	—	100%	—	—	
	結合テスト結果	BUG検出率(件/KS)	—	1	—	3	—	
受入テスト(お客様)	受入テスト結果	BUG検出率(件/KS)	—	—	—	0.5	—	

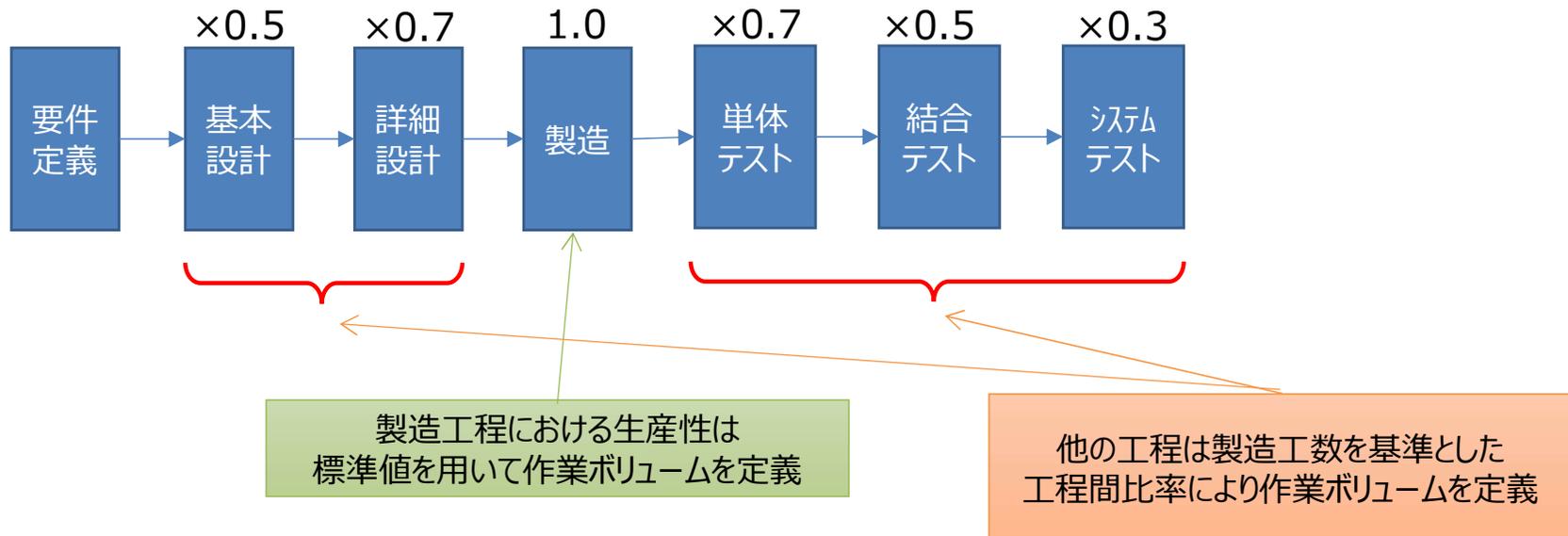
【新規開発プロジェクトの場合】

弊社では生産性指標として、1人月あたりの製造Step数をもって管理しています。
プロジェクトの特性や難易度によっても左右されますが、過去の経験則から弊社の標準値は以下の通りとなっています。

5,500 Steps/人月
※金融業界システムの場合は5,000Steps/人月

上記の生産性は**製造工程における標準値**となっており、「コーディング」「ソースコードレビュー」「レビュー指摘対応」を含む作業となります。

製造以外の工程は弊社標準工程間比率から工数を見積もり、作業実績との乖離を測定します。



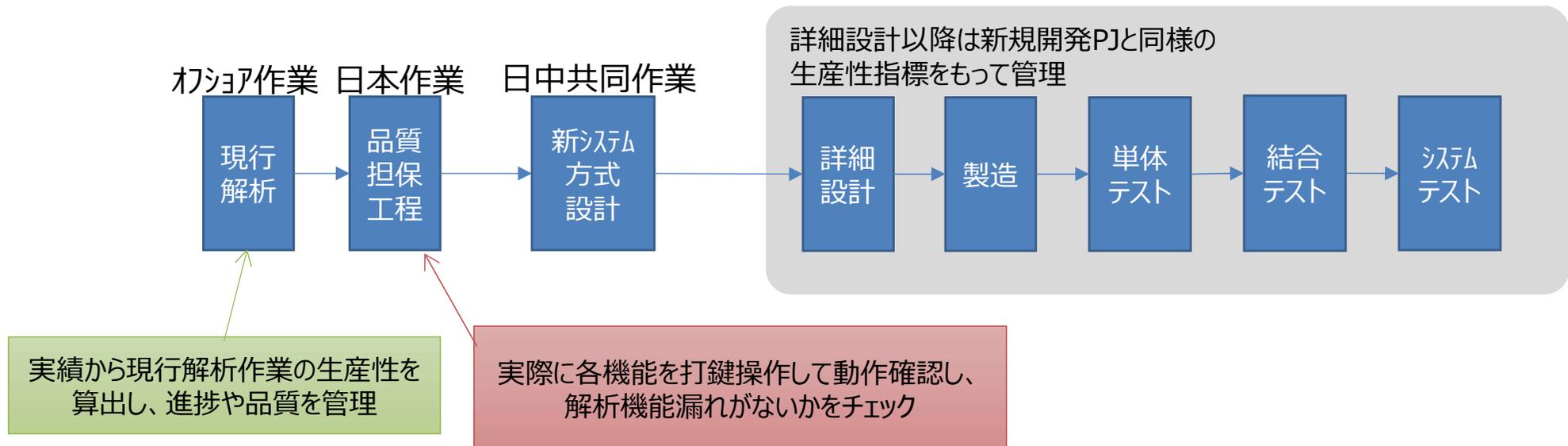
【マイグレーション・プロジェクトの場合】

現行システムのソース解析作業から始める事となるため、現行ソース解析作業の作業生産性を指標とします。一般的に現行システムはレガシースキル（PL/I、COBOL等）で構築されているケースがほとんどであるため、全体見積もり前に、**実際に数機能の解析作業を実施し実績に基づいた生産性を算出**します。

但し、その後の作業の慣れによる生産性向上も見込むと、**アーキテクチャによらずほぼ同一の生産性に収束することが経験則から分かっており、基本的に以下の生産性を標準としています。**

9,000 Steps/人月

上記の生産性は**現行解析工程における標準値**となっており、「現行ソース解析」「解析結果書作成」「解析結果書のレビュー」「レビュー指摘対応」を含む作業となります。



監視カメラ



ルーム内で死角が無いよう複数台の監視カメラを設定。録画データを一定期間保存。

電子ロック



ルーム入口には指紋認証システムを設置。また、私物（カバン、ノート、携帯電話等）は一切持込み禁止。ルーム内にプリンタが無いいため、印刷物の持ち出しも不可

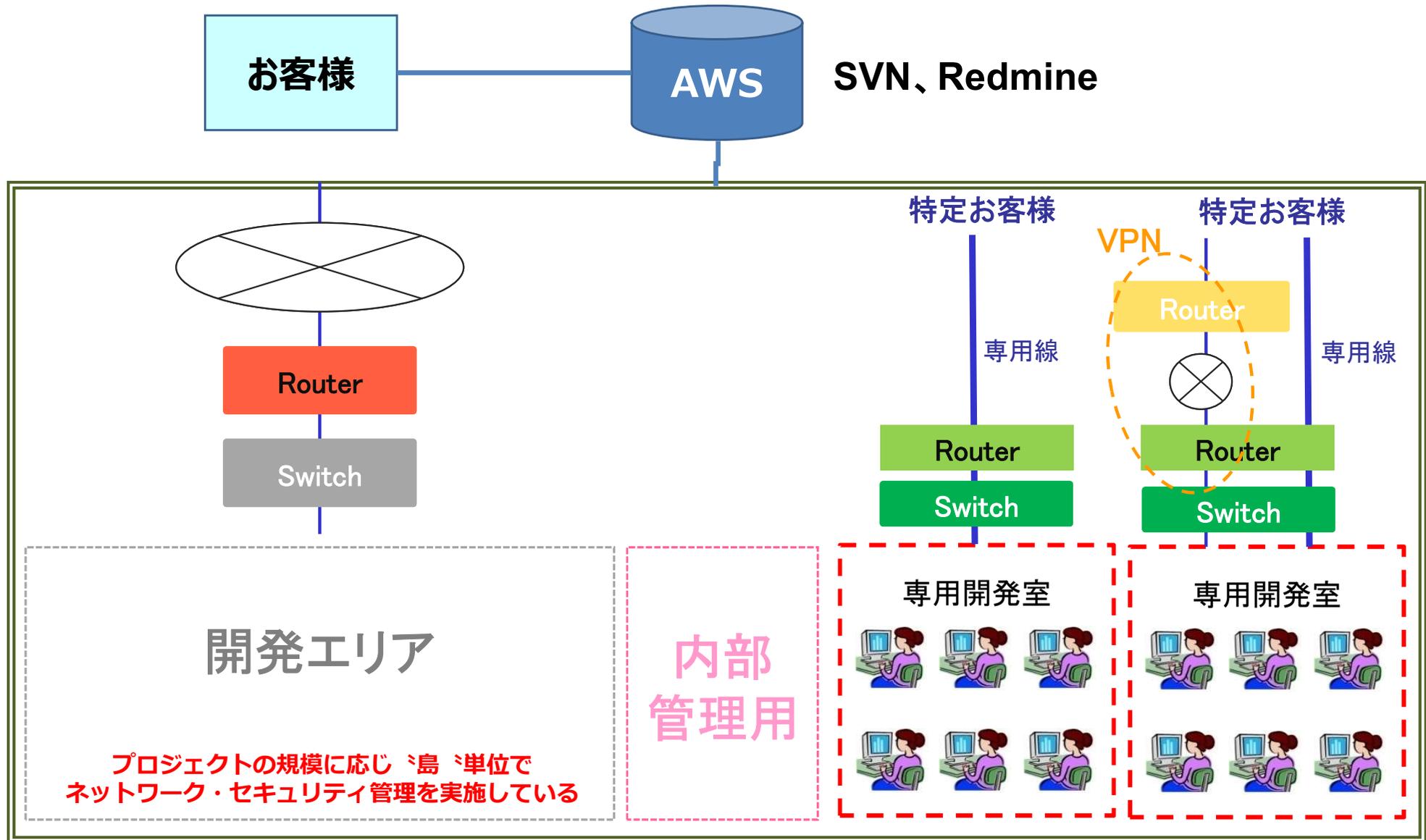
セキュリティ教育



定期的にISO27001に沿ったセキュリティ教育を実施。テスト不合格者には補修・追試も行う。

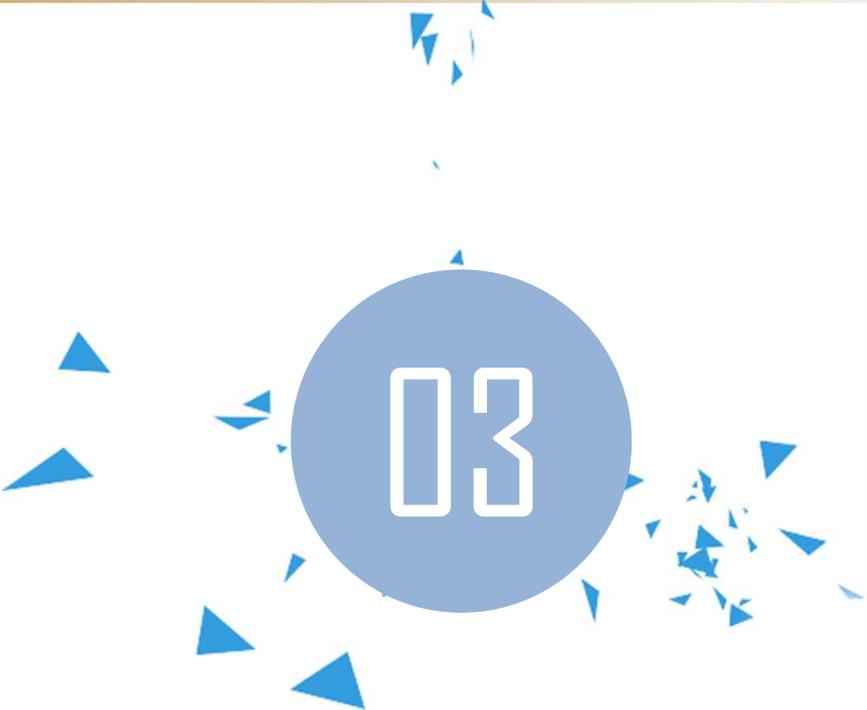


ルーム内のPCはインターネット網に接続していないため外部への情報流出も物理的に不可。USBポートも物理的にロックしているため、外部メディアを利用した持ち出しも不可



セキュリティチェックリスト

No.	概要	チェック内容	定期監査
1	教育	セキュリティ教育の教育記録が保管されていることを確認する。	随時
2		作業要員は、全員試験に90点以上で合格していることを確認する。	随時
3		作業要員の交代があった場合、交代要員に対し、本人と講師個別にヒアリングし、教育が実施されたことを確認する。	随時
4		オフショア・ニアショアセキュリティチェックリストの改定があった場合、全員に再教育が実施されたことを確認する。	随時
5		オフショア・ニアショアセキュリティチェックリストが定期的（半年に一回）に全員に再教育が実施されたことを確認する。	半年/一回
6		セキュリティ規定に違反した者がある場合、厳重に処罰されることを確認する。	随時
7	ネットワーク/インフラの制限	①本PJの開発環境は自社NW環境から分離されている。 ②連絡用の端末が作業用ネットワークから分離されていること。それぞれのPCから外部インターネットなどでアクセスして、相手側へアクセスできないことを確認する。	月/一回
8	作業用ネットワーク/インフラの制限	作業用ネットワーク上にある全PCが以下であることを確認する。 ①、メール送受信不可（O u t l o o k で送受信エラー） ②、skype未使用（ソフトウェア不在で起動不能） ③、インターネット接続不可（E x p l o r e 起動で接続エラー） ④、印刷不可（プリンタードライバーがインストールされていない） ⑤、McAfee更新、Windows更新代理サーバーへアクセス記録確認（1回/日、McAfee更新、Windows更新が実施されている） ⑥、作業用ネットワークはクローズ的なネットワークで、Redmineシステムへの接続のみが利用できること。	月/一回
9		McAfee更新、Windows更新サーバーが以下であることを確認する。 ①、McAfee更新、Windows更新サイトのみアクセス可能。 ②、ソフトウェアは、OSがインストールされた状態（メニュー⇒全てのプログラムを開き、市販ソフト、フリーソフト等が不在） ③、パターンファイルが最新版（公式サイトでバージョン確認）	月/一回
10		お客様SVNとRedmineへのアクセス権限を確認する。 ①、当該PJの作業要員のみに対して、業務上必要な範囲に限定してアクセス権限が付与されていることを確認する。	月/一回
11		開発で使用しているPCにセキュリティ対策を実施していることを確認する。 ①、BIOS/パスワード、HDD暗号化が実施されていること。（BIOSパスワードの複雑度：2種類の文字で6桁で設定すること。） ②、一時離席時にロックを行うこと。	月/一回
12		PC情報が以下であることを確認する。 ①、他PJのPCにログインできないように、インフラ担当がPJに属するWindowsアカウントとパスワードを管理する。（※Windowsパスワードの複雑度：3種類、10桁以上の文字）「PC管理台帳」シートをご参照。別紙「【Windows】パスワード変更管理台帳」をご参照。 ②、セキュリティ担当はPJの一覧資料に基づき、パスワードが重複しないようにチェックし、パスワードが月/一回に変更されたことを確認する。	月/一回
13	連絡用ネットワーク/インフラの制限	連絡用PCからのお客様SVN環境へアクセスし、アクセス不可であることを確認する。	月/一回
14		メール送信時、添付ファイルがある場合、メールの添付ファイルは暗号化されているか、パスワードは別メールで送信されているかを確認する。	月/一回
15	資料/器械入出の制限	PCが開発室から持ち出される時、当該PCのハードディスクがフォーマットされ、データ復旧できないことを確認する。	月/一回
16		PC管理台帳が定期的に更新されていることを確認する。「PC管理台帳」シートをご参照。	月/一回
17		指定された開発区域にある全PCがワイヤロックされていることを確認する。（ノートPC、デスクトップ問わず）	月/一回
18	外部メディア利用の制限	指定された開発区域にある全PCにおいて、外部メディア（USB、CD/DVD、モバイルハードディスク等）は、物理的に使用禁止なことを確認する	月/一回
19	ソフトウェアインストールの確認	作業用PCとサーバーに規定のソフトウェアのみがインストールされるかを確認する。	月/一回

A decorative graphic consisting of a central light blue circle containing the white number "03". Surrounding the circle are several smaller blue triangles of varying sizes, some pointing towards the circle and others away from it, creating a dynamic, starburst-like effect.

03

カイマデータベトナム紹介

商号：カイマデータベトナム KAIMADATA VIETNAM COMPANY LIMITED
本社：23rd floor, Viwaseen Tower To Huu Street, Nam Tu Liem District,
Hanoi, 12011, Vietnam
電話：+848-6501-3066
設立：2024年7月23日
目的：1. 経営コンサルティング事業
2. コンピュータソフトウェアの開発、販売及び輸出入業務
資本金：40億VND（約2,500万円）
株主：株式会社カイマデータ 100%
役員：代表取締役社長 笹部 高之
従業員：10名（グループ約350名）
取引銀行：VietinBank（VIETNAM JOINT STOCK COMMERCIAL BANK FOR
INDUSTRY AND TRADE）
沿革：2024年 7月 ハノイにベトナム子会社を設立

言語



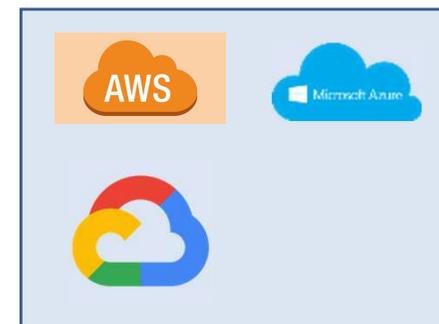
データベース



オペレーティング



クラウド



対応可能工程

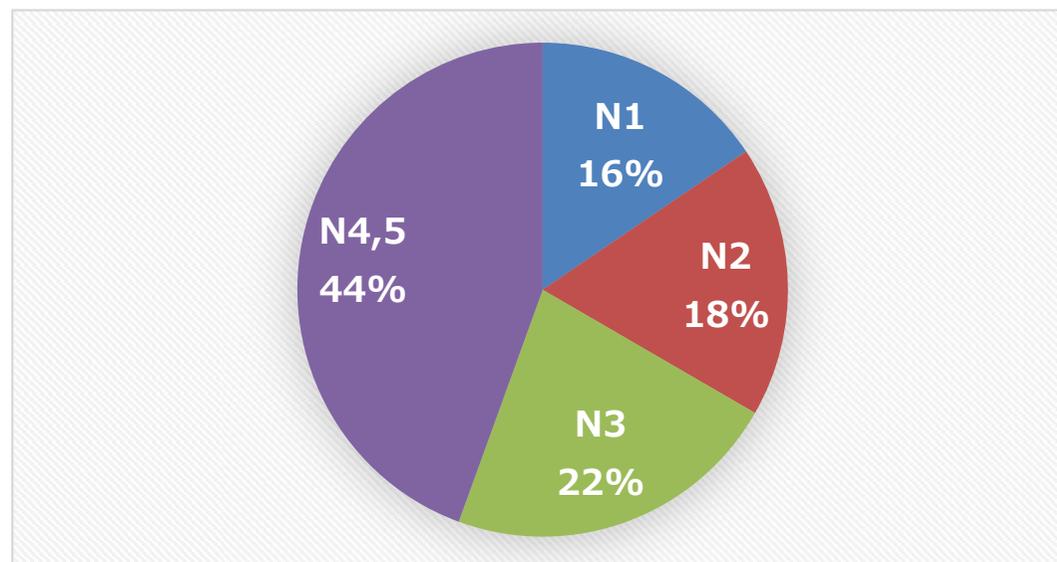
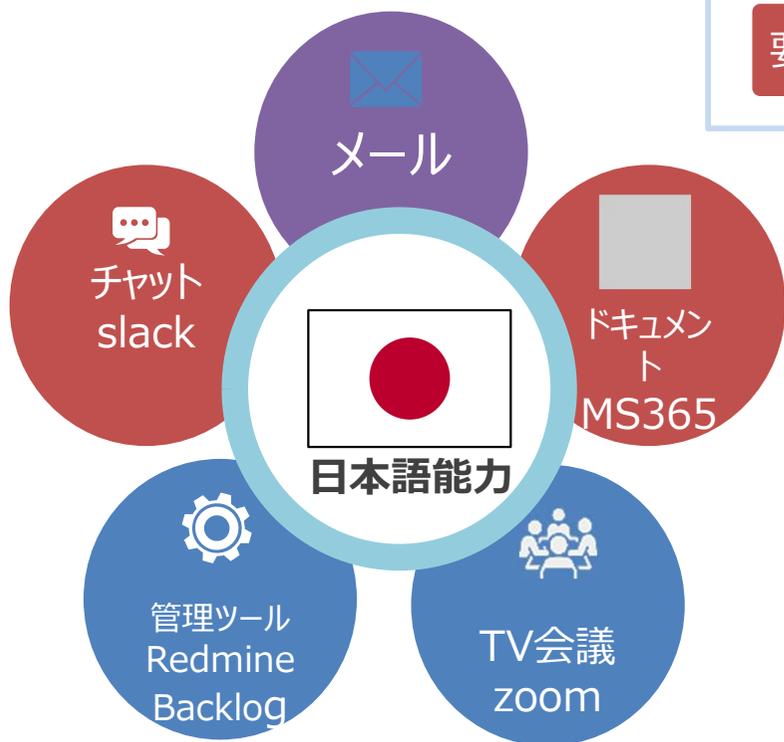
要件定義

設計

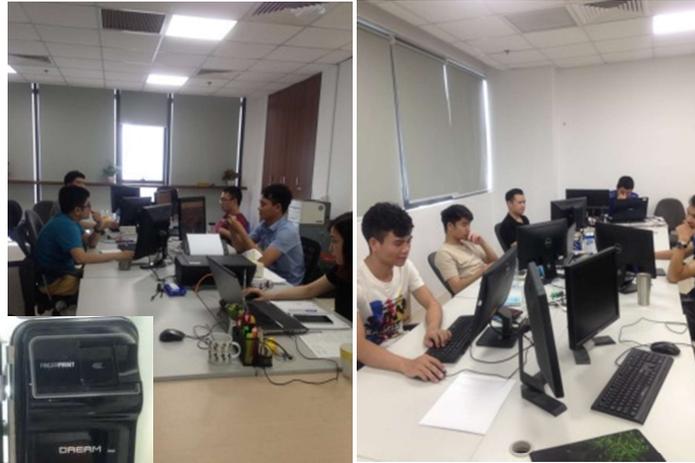
開発

テスト

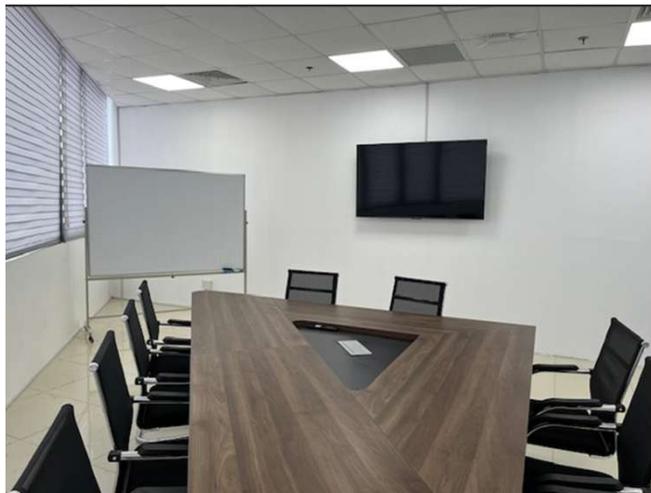
運用保守



執務室の様子



TV 会議室



玄関



鍵付き保管庫



帰宅時



ご連絡先 : 株式会社カイマデータ

TEL : 03-6809-3450

URL : <http://www.kaimadata.co.jp/>